

みんなで海岸清掃!! ~ふるさとの美しい海を守ろう~

三重地域は角力灘に面し、とても美しい海の風景が広がっています。しかし、海岸には様々なごみが大量に漂着し、環境への影響が懸念されています。様々な団体や個人の方々が、豊かで美しい海を守るために清掃活動に取り組んでいますが、漂着ごみが後を絶たず、特にプラスチックごみが目立ちます。



むつみ学童クラブ(長殿千晶代表)は、これまで継続して畦浜の海岸清掃に取り組んでいます。4月19日、少し汗ばむ陽気の中、子ども達と職員の方々が畦浜で清掃活動を実施。

子ども達は元気よく慣れた手付きで、大小さまざまのごみを拾い集めました。お友達と協力しながらごみ拾いを行うとともに、磯遊びや生き物を観察したり、打ち寄せる波を眺めておしゃべりしたり、砂浜を駆け回ったりと、子どもたちは海岸清掃を通して自然と触れ合い、心豊かに成長している様子が感じられました。



5月10日は樺山認定こども園(柏木あつ子園長)の子ども達と保護者、職員の方々が樺山町の西の浜(千ヶ塔)で海岸清掃を行いました。この海岸も、ほかの海岸と同様に多くのごみが漂着し続けていますが、継続した清掃活動により美しい景観が保たれています。

子ども達は、ごみ拾いの合間に大きな岩にもよじ登ったり、岩場を上手に渡り歩ったりと、逞しい姿を見せてくださいました。

参加者の中には日頃から地域活動に取り組んでいる方多く、チームワークよく上手く協力し合いながら作業をされていました。



6月は環境月間です

長崎市では「環境行動11か条」を推進しています。

- 徒歩、公共交通機関を利用します
- 電気をつけっぱなしにしません
- マイボトルを持参します
- 配達は1回で受け取ります
- 食べ残しをしません
- マイバッグを使います
- ごみを正しく分別します
- 修理して長く使います
- 水を大切にします
- 緑を大切にします
- 環境について家族で話します



地域センター窓口でもボランティアごみ袋を配布しています。

★ボランティア清掃については長崎市ホームページをご確認ください。↓↓↓↓↓



農業体験がんばっています！～三重小学校区まちづくり協議会～

三重小学校区まちづくり協議会の農業体験事業は、四季折々の作業を通して三重小学校児童の健やかな成長に繋がることも期待されています。今年もサツマイモ作りのほか、米作りもスタートしました。サツマイモ畑では地域の方が草刈りを行い、種イモの植え付けに備えています。

5月7日は子ども達が地域の方の指導で育苗箱に糲をまくとともに、お米ができるまでの流れを学習しました。田植えが楽しみですね。



おにぎり山を整備しています！～鳴見台小学校区コミュニティ協議会～

鳴見台小学校区コミュニティ協議会では、地域のシンボルでもある大岳(通称:おにぎり山)の登山道の整備に取り組んでいます。

5月10日、同協議会のメンバーを中心に9名が山頂まで登り、頂上からの景観に支障のある木の枝を剪定しました。以前は360度見晴らしの良かった山頂付近も今では木々が高々と茂って視界を遮っています。昨年度からの活動で少しずつ視界が広がっているものの、繁茂した樹木の密度が高く、同協議会の中本年信会長は、今後も地道な活動を続けて行きたいとのことです。



防犯パトロールをしました！～鳴見台小学校区コミュニティ協議会～

鳴見台小学校区コミュニティ協議会では、毎月地域内のパトロールに取り組んでいます。5月10日、豊洋台2丁目の区域内を同協議会や鳴見台小学校区育成協議会のメンバーなど15名が、あおぞら公園を出発し約1時間をパトロールをしました。パトロール中にも狭い路地から車両の出入りが意外と多く、いつも『車が出て来るかも』と思いながら通行することが必要だと感じました。また、雑草や樹木の枝葉が伸びて歩きにくいところもあり、パトロールで気付いたことは、市こどもみらい課へ伝えることにしています。今後も月ごとに校区内の様々なエリアでパトロールを行う予定です。



鳴見台小学校区コミュニティ協議会の活動計画や
最新情報は 公式アカウントをご確認ください。

◆SNSでも情報発信しています！

◆地域活動や行事、地域の魅力などの
情報がありましたらお知らせください!!

ホームページ



X



Facebook



広報 三重地域センター

令和7年6月号

長崎市役所 三重地域センター R7.5.19 №51
〒851-2204 長崎市三重町1098番地1
業務時間 平日8:45～17:30
電話 095-850-1111
FAX 095-840-1001



三重地域センター管内人口 19,682人(男 9,545人 女 10,137人) 8,609世帯(令和7年4月末現在)

ペーロンの季節到来！

～舟下ろし・節句お祝い・体験ペーロン～

三重地域伝統のペーロンが今年も盛り上がっています。ペーロンを未来へ継承し、地域を盛り上げようと集まった若者達が頑張っています。

5月5日、たくさんの地域の方々が見守る中、三重ペーロンチーム(井川淳輔監督)の舟下ろしが行われ、海上での練習がスタートしました。

伝統の節句お祝いの乗船パレードも行われ、乳幼児がご家族と一緒に船首に乗り三重漁港内を巡りました。幼児から中学生まで参加した体験ペーロンもたくさんの子ども達が参加して大盛況。中には大人顔負けの慣れた櫂さばきやかけ声の子ども達も。三重地域では、このような機会を通して、多くの方々が幼い時期からペーロンに親しんでいます。親子代々でペーロンに取り組むご家庭も多く、地域の伝統が脈々と継承されています。また、ペーロン選手の多くが地域活動や消防団などでも活躍し、地域を支えてくださっています。

ペーロンと地域を愛する選手の皆様のさらなるご活躍を地域と共に応援しています。

